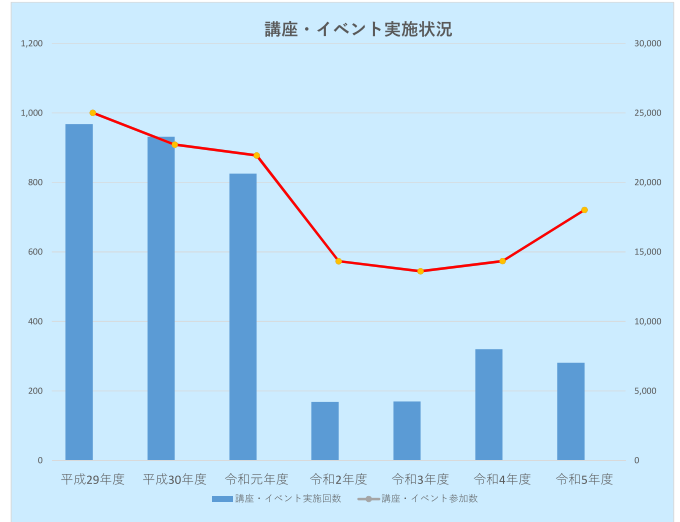
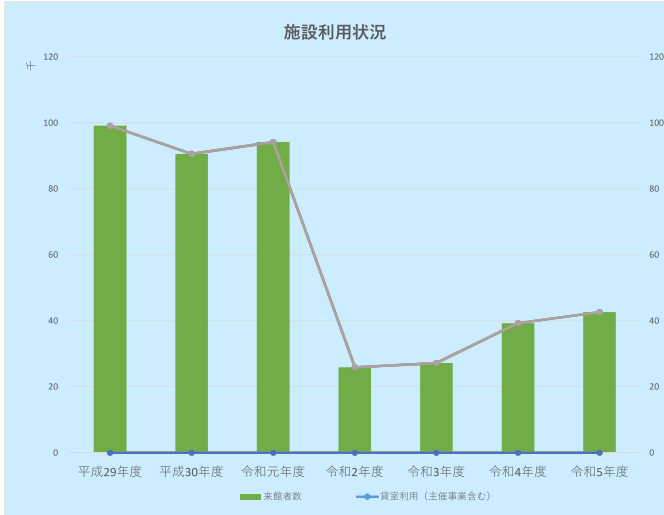


資料1

施設名	伊丹市立中央公民館
施設の設置目的	社会教育法に基づき、実際生活に即する教育、学術および文化に関する各種の事業を行い、もって市民の教養の向上、健康の増進、情操の純化を図り、生活文化の振興、社会福祉の増進に寄与することを目的とする
伊丹市総合計画(第6次)における関連施策	政策大綱: 育ち・学び・共生社会 施 策: 生涯学習・スポーツ 実施施策: 多様な学習機会の提供
実施主体	【事業運営】伊丹市教育委員会事務局生涯学習部公民館(直営) / 【施設管理】日本環境マネジメント株式会社(指定管理者) 伊丹市昆陽池2-1 スワンホール1階

■利用状況



	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
貸室利用(主催事業含む)	99,100	90,567	94,152	25,872	27,144	39,255	42,586
来館者数	99,100	90,567	94,152	25,872	27,144	39,255	42,586

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
講座・イベント実施回数	968	931	825	168	170	320	281
講座・イベント参加数	25,012	22,726	21,939	14,334	13,606	14,338	18,026

■開講講座(令和5年度)

種 類	講座数	主な講座名
1. スポーツ・レクリエーション・健康づくりに関する講座	1	スワンホール子ども遊びの広場 すぼ・ぶれ
2. 文化・芸術・教養・趣味に関する講座	6	火曜モーニングシアター、真夏の夜のこわ〜い話、大人の雑学 漢字編、講談ことはじめ、森林セラピー体験〜昆陽池を歩こう〜、カエゴ部
3. 仕事上の知識・技術・資格の取得に関する講座	0	
4. 地域活動・ボランティア・NPO活動に関する講座	5	託児ボランティア養成講座、スマホボランティア養成講座、地域にCo-Minkanをつくろう！、学びの仕掛人養成講座 動画制作のプロから学ぶスマホでショート動画づくり、公民館と市民グループがコラボするまちなか市民講座 チャットGPTで地域の担い手不足解消？！
5. パソコン・インターネットなどに関する講座	3	初心者のためのスマホ講座、スマホ相談室、パソコン相談室
6. 子育て・教育に関する講座	3	子育てサロン、親学サロン もしかしてうちの子ゲーム依存症かも？〜こんな時、親ができること〜、おはなしカフェ
7. 社会的課題に関する講座(高齢社会・環境・人権・まちづくりなど)	24	SDGs映画会、自分の最期を考える ii、大丈夫？暮らしの中にあふれる電磁波、渋谷敦志写真展「ウクライナ 戦禍を生きる」、ウクライナは今ー文化からみるウクライナとロシア、現代史再考ーウクライナの戦争を手がかりに、オチノスの大衆動員とユダヤ人迫害、映画会「あの日の声を探して」、映画会「独裁者」、映画会「奇跡の教室〜受け継ぐ者たちへ〜」、映画会「ゆめバのじかん」、誰もが自分らしく生きることができるといえるために〜子どもの権利条約を知る〜、子どもが生きる力を育むために大人ができること、人権パネル展「子どもの権利について」、映画会「さとにきたらええやん」、生きづらさって何だろう研究所、生きづらさって何だろう研究所 心理学編〜もしかして、これも生きづらさ？〜、もったいないクッキング、50歳からの暮らしと「お金」のはなし、火曜アフタヌーンシアター、没後90年 宮沢賢治 イーハーツの世界、伊丹産ピーズでつくるウクライナ料理、家族でBO-SAIワークショップ、映画会「防災やりたい！彼女たち」
8. その他	3	スワンホールの夏祭り、公民館グループ発表会、オンライングループ発表会

■学習環境の充実に関する主な取組み

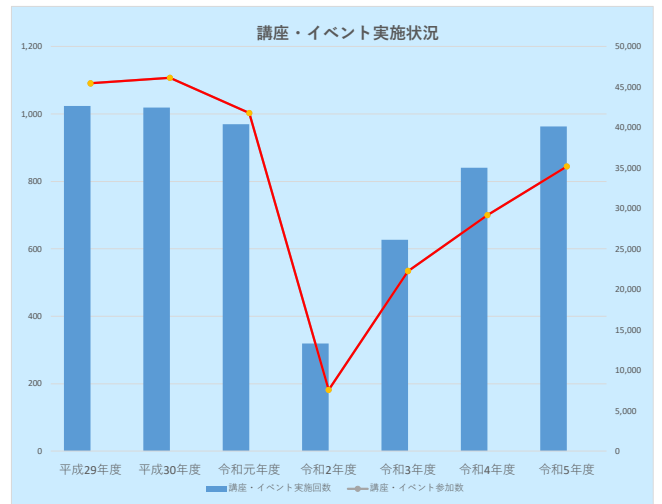
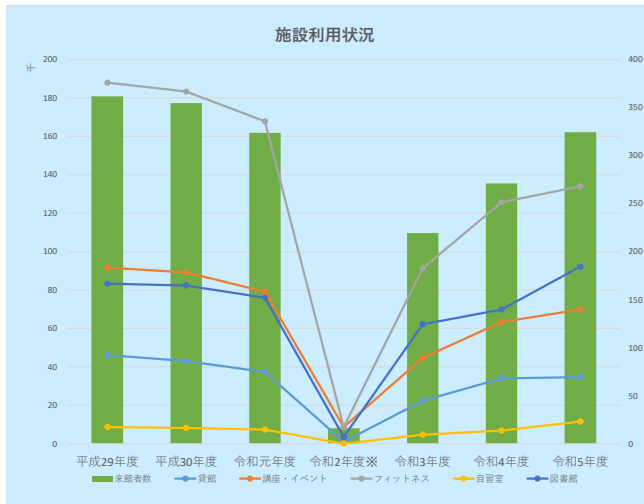
<ul style="list-style-type: none"> ・オンラインやオンデマンドなど、インターネットを活用した講座の充実 ・SNSなどを活用した情報発信の充実 ・講座参加者が交流したり、講座終了後も継続して学習したりできるような支援 ・公民館登録団体の活動支援
--

■学びの地域への還元に関する主な取組み

<ul style="list-style-type: none"> ・学習成果を発表したり活用したりできる場の提供 ・学びによる地域活性化支援事業「まちなか公民館」

施設名	伊丹市立生涯学習センター(ラストホール)	
施設の設置目的	市民の生涯学習を推進し、あわせて市民の教養、文化の発展及び健康増進を図る。	
伊丹市総合計画(第6次)における関連施策	政策大綱: 育ち・学び・共生社会 施策: 生涯学習・スポーツ 実施施策: 多様な学習機会の提供	
指定管理者の名称	公益財団法人いたみ文化・スポーツ財団 (団体の住所又は所在地) 伊丹市宮ノ前1丁目1番3号伊丹市立文化会館(東)いたみホール	

■利用状況



	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度※	令和3年度	令和4年度	令和5年度
貸館	46,238	42,947	37,375	1,026	22,378	34,059	36,696
講座・イベント	45,435	46,119	41,762	7,571	22,252	29,150	35,182
フィットネス	96,213	94,151	88,582	0	46,646	62,347	64,076
自習室	17,506	16,432	14,678	116	9,456	13,728	23,111
図書館	148,977	148,260	137,199	6,943	114,991	125,932	161,082
その他	7,104	6,697	4,010	424	3,417	5,678	6,108
来館者数	361,473	354,606	323,606	16,080	219,140	270,894	324,255

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
講座・イベント実施回数	1,023	1,019	969	319	627	840	963
講座・イベント参加数	45,435	46,119	41,762	7,571	22,252	29,150	35,182

※大規模改修のため休館

■開講講座

種類	講座数	主な講座名
1. スポーツ・レクリエーション・健康づくりに関する講座	60	健康増進講座、食育講座、フィットネス関連イベント
2. 文化・芸術・教養・趣味に関する講座	75	市民文化塾、楽技セミナー、朗読ワークショップ事業、アンサンブル育成事業、歌声広場事業、ラスト自然クラブ事業、地域グループ育成(サイエンスカフェ伊丹)事業、地域グループ育成(生涯学習ボランティアグループ)事業、地域グループ育成(教養大学マスターズコース)事業、こども寺子屋・おとな寺子屋
3. 仕事上の知識・技術・資格の取得に関する講座	0	
4. 地域活動・ボランティア・NPO活動に関する講座	71	朗読ワークショップ事業、アンサンブル育成事業、フィットネス関連イベント、歌声広場事業、学生+ラストホール企画、ラスト自然クラブ事業、子育て支援ボランティア事業、NPO・他施設・団体との共催企画、こども寺子屋・おとな寺子屋
5. パソコン・インターネットなどに関する講座	1	パソコン活用講座
6. 子育て・教育に関する講座	120	青少年育成講座、子育て支援講座、食育講座、ラスト自然クラブ事業、子育て支援ボランティア事業、地域グループ育成(サイエンスカフェ伊丹)事業、こども寺子屋・おとな寺子屋
7. 社会的課題に関する講座(高齢社会・環境・人権・まちづくりなど)	74	子育て支援講座、ラスト自然クラブ事業、子育て支援ボランティア事業、地域グループ育成(サイエンスカフェ伊丹)事業、地域グループ育成(教養大学マスターズコース)事業、NPO・他施設・団体との共催企画
8. その他	0	

■学習環境の充実に関する主な取組み

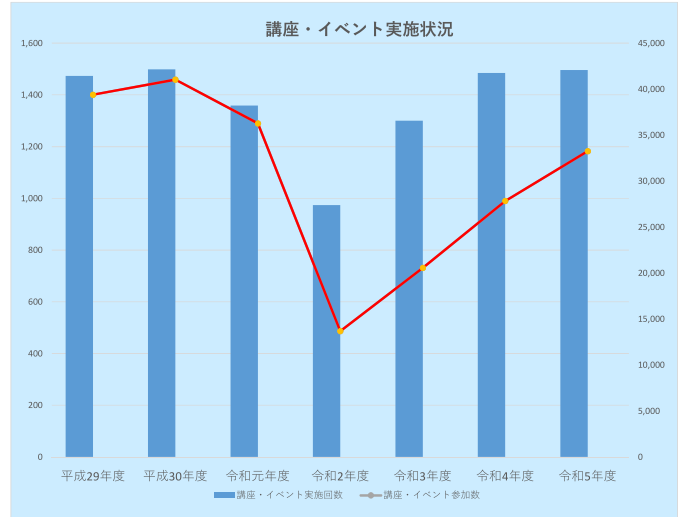
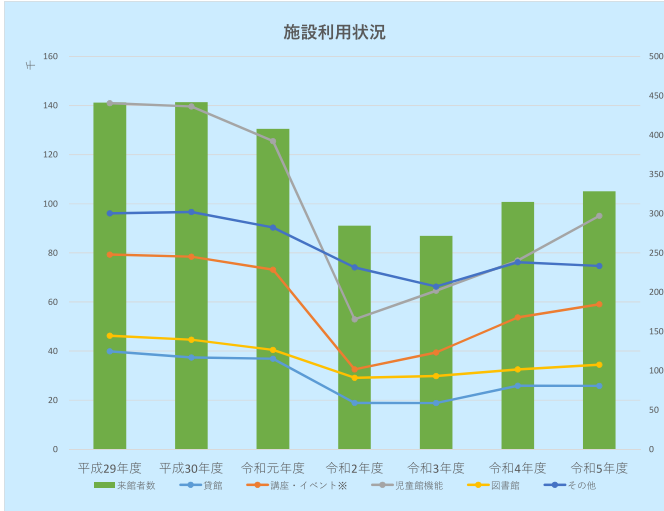
- ・大学や研究機関との連携による高度な学習機会の提供:大阪大学とのジエネレーション講座、サイエンスカフェ伊丹との研究者の最新研究の講義、大阪コニセフ協会との写真展の開催
- ・中高生が学校以外でも学べる環境の充実:中学生水泳講座、サイエンスカフェ、ハタヨガ(R7年度～部活動の地域移行)、自習室・フリースペースの開放、中学生のトライやるウィークの受け入れ
- ・オンラインやオンデマンドなど、インターネットを活用した講座の充実:「政治経済塾」「金融教育塾」での株のサイト等を確認しての講座、スマホ・サポーター養成講座(R6年度)
- ・SNSなどを活用した情報発信の充実:フィットネス会員向けLINE、財団ブログでの事業実施報告の発信、講座・イベントのホームページでの情報発信と申し込み受付
- ・公共施設内の公衆Wi-Fi対象エリアの拡充など活動しやすい学習環境の提供:自習室(Wi-Fi)
- ・自由に学習できるスペースの確保:1F自習室、1・2Fフリースペースの開放
- ・学習相談窓口の設置:窓口でのサークル活動等の相談受付、フィットネスラスタでのトレーニングプログラム指導(マシン、プール、スタジオ)
- ・講座参加者が交流したり、講座終了後も継続して学習したりできるような支援:講座終了後の登録団体への立ち上げの支援(ハワイアンフラ、ダンス等)
- ・生涯学習に関する専門職員(社会教育主事など)の育成:大学の社会教育実習(R7年度)、インターン(R6年度)の受け入れ、職員の通信教育等を活用した自己啓発による資格取得等
- ・社会教育関係団体、青少年団体などのボランティア活動の支援:「NPO法人らしーく」企画、「ラスト自然クラブ」、「子育て支援ボランティアもここ」の事業開催、デジキャンのパソコン講座開催
- ・シニアグループ「三期会」「ラスト自然クラブ」「ラスト海外クラブ」の講座開催、地域の先輩が講師となる歴史、篆刻等「子ども寺子屋」
- ・学習履歴が残るような仕組み(受講に対する「表彰制度」や「認定制度」など):講座受講後の成果発表会(管弦楽、朗読、合唱他)の実施
- ・学習費用の助成:フィットネスラスタの16歳以上の学生、60歳以上の割引料金設定、登録団体の貸館半額割引制度、60歳以上・障がい者の貸館減免制度(伊丹市全体)

■学びの地域への還元に関する主な取組み

- ・学習者に対する講師認定:スマホ・サポーター講座受講後のボランティアサポーターの登録(R6年度)、地域の先輩を講師にした講座「子ども寺子屋」の開催
- ・学習成果を発表したり活用したりできる場の提供:登録団体や実技系講座の成果のステージ・展示、講習会の場となる「生涯学習フェスティバル」、市民作品展「ラスタでマイギャラリー」、管弦楽アンサンブル講座受講生による発表の場となる「サマーコンサート」「クリスマスコンサート」、講座受講生と市民が共に歌う「皆でつくる歌声広場」、朗読講座受講生による発表の場となる「朗読ワークショップ発表会」
- ・活動団体同士が交流できる場の提供:登録団体や実技系講座の成果のステージ・展示、講習会の場となる「生涯学習フェスティバル」

施設名	伊丹市立北部学習センター(きららホール)	
施設の設置目的	市民の生涯学習を推進し、あわせて市民の教養、文化の発展及び児童の健全育成を図る。	
伊丹市総合計画(第6次)における関連施策	政策大綱: 育ち・学び・共生社会 施策: 生涯学習・スポーツ 実施施策: 多様な学習機会の提供	
指定管理者の名称	特定非営利活動法人 まちづくりステーションきららめき (団体の住所又は所在地)	伊丹市荒牧1丁目16-16

■利用状況



	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
貸館	39,902	37,394	36,881	18,860	18,832	25,851	25,830
講座・イベント※	39,390	41,034	36,266	13,690	20,560	27,837	33,248
児童館機能	61,663	61,199	52,367	20,372	25,194	23,179	36,010
図書館	144,461	139,441	126,425	91,005	93,219	101,716	107,653
その他	155,828	162,611	155,832	140,556	113,893	136,334	125,580
来館者数	441,244	441,679	407,771	284,483	271,698	314,917	328,321

	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
講座・イベント実施回数	1,473	1,499	1,359	974	1,300	1,485	1,496
講座・イベント参加数	39,390	41,034	36,266	13,690	20,560	27,837	33,248

■開講講座

種類	講座数	主な講座名
1. スポーツ・レクリエーション・健康づくりに関する講座	81	ヨガ講座、エアロビクス講座、太極拳講座、自衛術講座、フラダンス講座など
2. 文化・芸術・教養・趣味に関する講座	96	水彩画講座、絵手紙講座、実用書道講座、オカリナ講座、フラワーアレンジメント講座、韓国語講座など
3. 仕事上の知識・技術・資格の取得に関する講座	0	
4. 地域活動・ボランティア・NPO活動に関する講座	0	
5. パソコン・インターネットなどに関する講座	0	
6. 子育て・教育に関する講座	79	0歳御行あそび講座、リトミック講座、絵画教室、Englishclub、夏休みこども講座など
7. 社会的課題に関する講座(高齢社会・環境・人権・まちづくりなど)	8	私と家族の「そぞく」講座、はじめて触るスマートフォン講座、認知症要望講座など
8. その他	35	夏まつり、こどもまつり、フェスティバル、コンサート、ダンスフェスタなど

■学習環境の充実に関する主な取組み

年間を通して、成人や高齢者向け講座にとどまらず、幼児・小学生コースを設けている。さらにきららキッズスクール(夏休み講座)も開講している。
 ・民間企業等が提供する教育コンテンツを活用した講座を実施している。あるいは検討している。(明治安田生命:健康・終活等、ソフトバンク:スマホ、ヤクルト:健康)
 ・ホームページをリニューアルするとともに、フェイスブック、インスタグラム、ユーチューブ、さらにきららホール公式LINEを開設し、情報提供に取り組んでおり、WEB予約システムも導入した。
 ・「わくわく☆よむよむ便」として、近隣の6つの小学校に設置されている児童クラブへ2か月ごとに本を届けている。
 ・ホール、図書館、児童館の各機能の連携により、「おはなし会」、「かみしばい」、「ちびっこアニメ映画」は2階の「ゆうざしや」や「201会議室」で、「わくわく人形劇」は3階の「多目的ホール」で実施している。

■学びの地域への還元に関する主な取組み

・市民が学んだ成果を発表する場や機会の提供として、登録団体による舞台発表や展示会を内容とするフェスティバルを実施している。また、個別の講座受講生による発表会や展示会も実施している。
 ・ボランティア活動や市民公益活動を支える取組として、こども食堂やリサイクル活動の場を提供している。